

アル・アクサ洪水第451日目：ガザから発射されたロケット弾がイスラエルを攻撃 | 5人の兵士が死亡 | アブ・サフィヤ医師が拷問される

The Palestine Chronicle、2024年12月30日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



冬の寒さが深まるなか、ガザに避難しているパレスチナ人はさらなる苦難に耐えている。(Photo: via QNN, social media)

主要事項

*WHO 事務局長はイスラエルのガザ医療施設に対する攻撃を非難し、現在どこかで拘束されているカマル・アドワン病院のフサーム・アブ・サフィーヤ院長の釈放を要求した。

*ガザからロケット弾が発射されたので、エレズ入植地、ネティヴ・ハアサラ入植地、ヤド・モルデハイ入植地で警戒警報が鳴った。

*ガザ市役所は避難民が激しい風雨と寒さにさらされてひどい状態にあるが、救助するすべがないと発表した。

*ガザ保健省によれば、2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,541人、負傷者は108,338人になった。

最新情報

12月30日 11:29 pm (パレスチナ時間)

*イエディオト・アハロト：ハマスはガザ回廊での統治能力を回復し、勢力を回復した模様。ハマスが勢力を回復した地域はアル・マワシ地区やアル・ヌセイラト地区などガザ中央部である。ハマスは統治能力を回復し、国連などからの救援物資を盗む行為を監視し廃絶した。

12月30日 9:45 pm

*イスラエル軍：ガザからロケット弾が二発発射されたので、ジキム入植地とネティヴ・ハアサラ入植地で警報が鳴った。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍はガザ回廊北部のジャバリアでの地上軍事行動はほぼ終わりに近いと推定している。

*国連：イスラエルは昨年10月以降ガザ北部への国連の救援物資搬入を150回拒否した。

12月30日 8:06 pm

*アル・クッズ旅団：我らの戦士はイスラエル軍車両が集結しているイスラエル南部のニル・アム・キブツをロケット弾で攻撃した。

*フサーム・アブ・サフィーヤの息子：父親がどこに連れ去られたのか、生きているのか死んでいるのかも、分からない。

12月30日 6:27 pm

*イスラエル軍：ガザからロケット弾一発が発射されたが、ガザ回廊との境界地の空き地に落下したことを確認した。

*イスラエル軍：ガザ回廊北部での戦闘で、ネツァ・イエフダ大隊の兵士一人が戦死し、3人が負傷した。

*アル・カッサム旅団：我々の戦闘員は、ガザ地区北部のジャバリア・キャンプにある占領軍の駐屯地で、至近距離からイスラエル兵5人を殺害した。

*アル・カッサム旅団：我々の戦闘員はヤシン105砲弾でベイト・ハヌーンのイスラエル軍輸送船を破壊し、乗員を死傷させた。

*フランス外務省：今日フランス外務省はイスラエルのガザ回廊の病院、とりわけカマル・アドワン病院への軍事攻撃を非難する声明を出した。

*ユニセフ：ガザの子どもたちは寒さに震え、病気になっている。冬着がなく、夏の衣服のままである。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ回廊北部のジャバリア・アル・バラドへの爆撃でパレスチナ人4人が死亡した。

*チャンネル13：イスラエル空港局は2024年の最初の9か月間で1億5百万シェケルの赤字が出たと発表した¹。

12月30日 2:11 pm

*ガザ保健省：2023年10月7日から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は45,541人、負傷者は108,338人になった。

*パレスチナ囚人クラブ：今日、ナカブ刑務所で、ガザ出身の44歳の囚人ムハンマド・ラシド・サイード・アル・アッカが殉死した。

12月30日 12:27 pm

*ヤィール・ラピッド（イエディオト・アハロノトの取材で）：ネタニヤフ政府は囚人交換交渉が不可能だと国民を説得しようとしている。

*アル・クッズ旅団：我々はこの2日間にエルサレム、テルアビブ、ガザ回廊を取り巻く入植地にミサイル攻撃を行った。

*ガザ政府メディア・オフィス：寒波のためにテントの中で死亡した避難民の数は7人（うち6人は子ども）となった。

*イスラエル民間防衛隊：ガザ回廊からのロケット弾発射で、ガザ回廊付近の南部イスラエルのエレズでは警報が鳴っている。

12月30日 10:25 am

*ハアレツ：戦争開始以降イスラエル軍によって連行されたガザのパレスチナ人の多くは、いまだに行方不明状態である。彼らがイスラエル軍によって逮捕・連行されるのは多くの人によって目撃されているにもかかわらず、イスラエル軍は逮捕・連行の記録はないと言っている。パレスチナ人と人権団体は行方不明者がどうなったのかを明らかにせよという要望書を27回提出しているが、ほとんど拒否されている。

*イラン外相：今日、イラン外相アッバース・アラージェチーはイスラエルにガザ回廊攻撃をやめ、人道的支援物資のガザ搬入を認めるように、再び要求した。

*ガザ市役所：避難民が激しい風雨と寒さにさらされてひどい状態にあるが、我々には救助するすべがない。

*イスラエル・ラジオ：ハマスに人質として捕らえられていたイスラエル人ルイス・ハルは、ハマスが人質に暴力を振るったというイスラエル保健省の主張を否定し、自分が拘束されているとき暴力を受けなかったと言った。

*アル・ジャジーラ：ヌセイラト難民キャンプの北西部で避難民の1人がイスラエル軍の弾丸に当たって負傷した。

¹ ガザとレバノンへの侵攻で、イスラエルは軍事力の消耗、イスラエル人の国外移住など、人口、軍事、予算面で大きな損失を出している。約60万人、主として専門職や学者の移住、特にカナダへの移住が目立っている。

*ハアレツ：ガザで人質にされた兵士の父親ニムロッド・コヘンは国際刑事裁判所のカリム・カーン検事と会うと言った。カーン検事にネタニヤフ首相に戦争をやめ、ハマスと交渉するように圧力をかけてくれと頼むつもりだと言った。

*WHO 事務局長：ガザの病院がまたもや戦場となり、医療システムが壊されている。カマル・アドワン病院の院長フサーム・アブ・サフィーヤがイスラエル軍に拉致されて行方不明になっているが、我々は彼の釈放をイスラエルに要求している。また、イスラエルが拘束した病院の患者たちの健康を尊重することもイスラエルに要求している。

*イエディオト・アハロフト（軍とシン・ベトの高官を引用）：捕虜交換交渉は行われているが、ハマスと我々側には違いがある。仲介者を含め交渉関係者は、米国でトランプが大統領に就任するまでに合意に達したいと願っている。ハマスも交渉成立を望んでいるが、あくまで自分たちの条件に沿った形の合意を望んでいる。我が方の交渉団は慎重ではあるがかなり楽天的で、交渉は進展していると言っている。

*イスラエル軍ラジオ放送（情報筋の言葉として）：捕虜交換交渉が暗礁に乗り上げたわけではないが、今のところ新しい進展はない。イスラエル軍はハマスへの軍事的圧力を強めて交渉成立を促進しようとしているが、最近では軍事的圧力がうまくいっていない。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ回廊南部のラファ市の北西部に現在激しい砲撃を続けている。

*イスラエル軍：昨日、ガザ回廊北部での戦闘でギヴァティ旅団の士官が重傷を負った。

*アル・ジャジーラ：西岸地区でイスラエル占領軍は、ラマッラーの西部の Beitunia、ヘブロン南部のヤータ、エルサレム北東部のアナータ、トゥルカレム地区のカフィーン、ナブルスを攻撃した。

*イスラエル民間防衛隊：ガザ回廊北部に隣接する エレズ入植地、ネティヴ・ハアサラ入植地、ヤド・モルデハイ入植地で警戒警報が鳴った